

## 第2章 城陽市の概況

---



## 第2章 城陽市の概況

### 第1節 都市の概況

城陽市は、京都、奈良のほぼ中間にあり山城盆地の中央部に位置し、東西9.0km 南北5.4km、総面積は32.74km<sup>2</sup>の都市です。

昭和40年代には京都・大阪のベッドタウンとして急激に開発が進み、昭和59年には、総人口は8万人を超えましたが、平成7年の85,398人をピークに減少に転じ、平成25年4月1日現在（城陽市人口統計表）では、79,370人となっています。

城陽市は水稻をはじめ、花しょうぶなどの湧水花きや木津川堤を中心とした茶の栽培が盛んで、寺田イモ（さつまいも）、梅、イチジクなどの特産物があり、金銀糸加工業は全国生産の約50%を占めています。また、京の梅どころとして名高い青谷梅林は、府下最大規模を誇り、梅まつり開催時には約2万人もの観光客が訪れ、秋の寺田の荒州地区では寺田イモのイモ掘り客で賑わうなど、自然豊かなまちです。

### 第2節 健康に関する概況

#### 1 人口構成

城陽市の人口（平成22年国勢調査）構成をみると、65歳以上の割合が全国や京都府より高く、0歳～14歳及び15歳～64歳が低いのが特徴です。

65歳以上の高齢化率は高くなっているものの、75歳以上の後期高齢化率は、全国や京都府に比べ低くなっています。

#### ◆人口構成

	全 国		京 都 府		城 陽 市	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総人口	128,057,352人	-	2,636,092人	-	80,037人	-
0歳～14歳	16,803,444人	13.2%	334,444人	12.9%	10,113人	12.7%
15歳～64歳	81,031,800人	63.8%	1,653,812人	63.8%	50,350人	63.1%
65歳以上	29,245,685人	23.0%	605,709人	23.4%	19,352人	24.2%
(再掲)75歳以上	14,072,210人	11.1%	286,195人	11.0%	7,664人	9.6%

資料：国勢調査（平成22年）

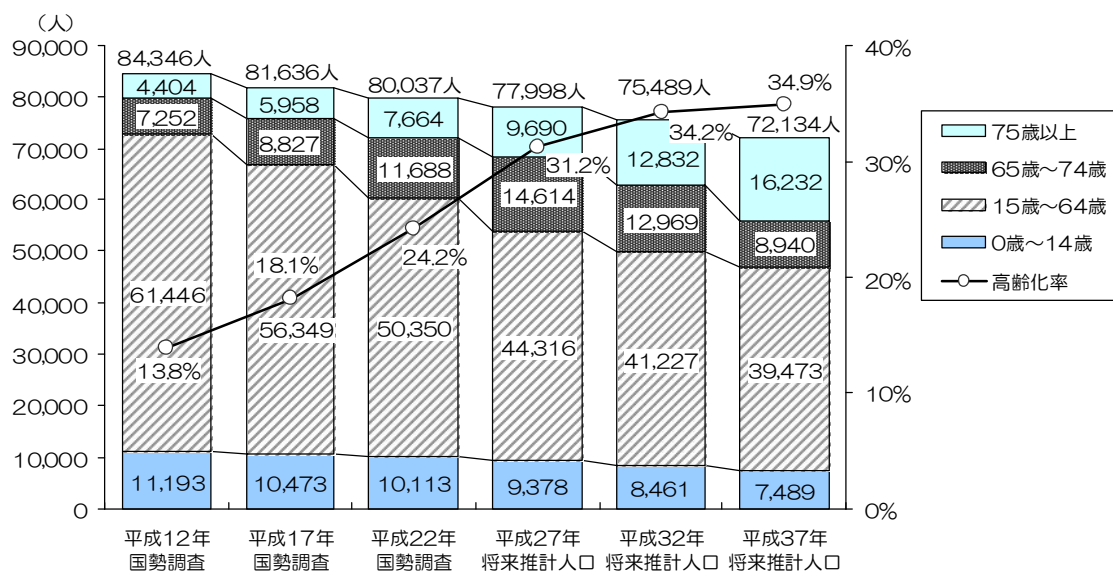
※国勢調査の総人口には年齢不詳を含んでいます。なお、年齢別の割合は総人口から年齢不詳を除いて算出しています。（以下同様）

城陽市の人口（国勢調査）は、平成17年は81,636人で、平成22年には80,037人と減少傾向にあります。

人口構成の推移をみると、64歳以下の人口が平成17年から平成22年までの5年間に6,359人減少しているのに対して、65歳以上の人口は同期間に4,567人増加しています。

高齢化率は平成17年の18.1%から平成22年は24.2%となり、5年間で6.1ポイント増加しています。今後も高齢化がさらに強まるものと予測されます。

◆人口構成の推移



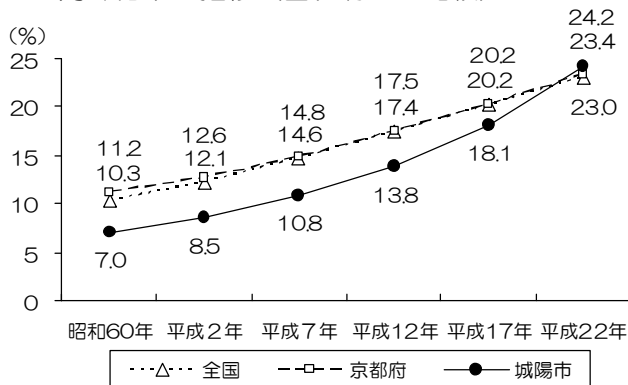
資料：国勢調査（平成12～22年）

日本の地域別将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所、平成25年3月推計、平成27～37年）

高齢化率（国勢調査）は、昭和60年では全国、京都府より低く、平成2年までは10%以下となっていました。その後急激に増加し、平成22年には全国、京都府を上回り、24.2%となっています。

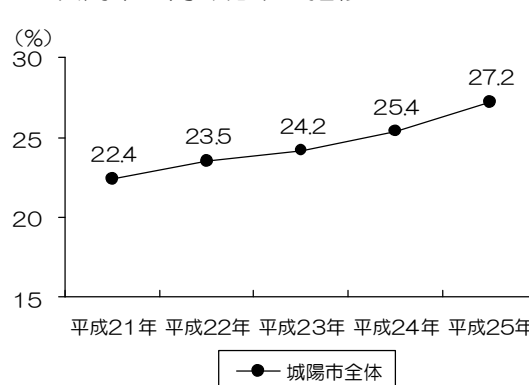
城陽市の高齢化率（城陽市人口統計表）は年々増加し、平成21年の22.4%から平成25年は27.2%で、4.8ポイント増加しています。

◆高齢化率の推移（国、府との比較）



資料：国勢調査

◆城陽市の高齢化率の推移



資料：城陽市人口統計表（各年4月1日現在）

## 2 出生

城陽市の出生率は、全国や京都府よりも低い状況です。

城陽市の低出生体重児の出生率を経年でみると、平成20年までは増加していましたが、平成21年以降は減少傾向にあり、平成23年には8.1%となっています。全国や京都府の平均に比べて低い状況です。

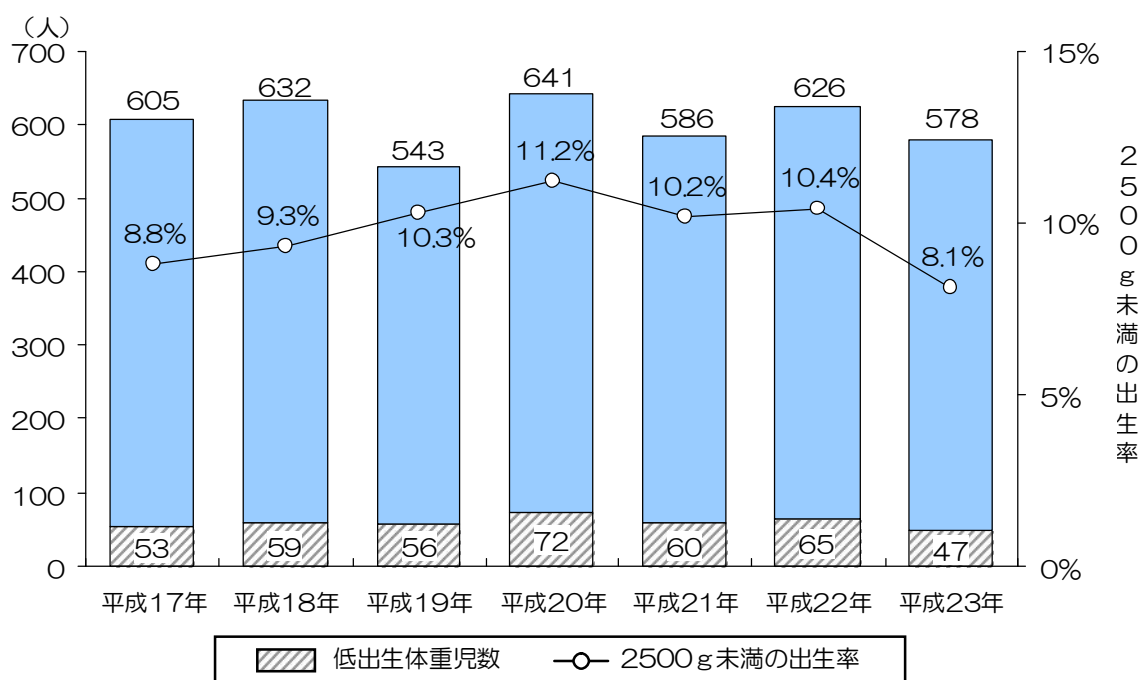
### ◆出生率及び低出生体重児出生率

	全国		京都府		城陽市	
出生数・出生率	1,050,806人	8.3	20,707人	8.0	578人	7.3
低出生体重児出生率 (出生百対)	100,378人	9.6	2,024人	9.8	47人	8.1

※低出生体重児とは、出生時2,500g未満の新生児をいいます。

資料：人口動態調査（厚生労働省、平成23年）  
京都府保健福祉統計（平成23年）

### ◆出生数及び出生体重が2,500g未満の出生率の年次推移



資料：京都府保健福祉統計

### 3 死亡

城陽市の平均寿命は、男性は全国・京都府と比べて長くなっていますが、女性は全国・京都府と同程度となっています。

#### ◆平均寿命

	全国	京都府	城陽市（府内順位）	
男性	79.6 歳	80.2 歳	81.1 歳	3 位/26 市町村
女性	86.4 歳	86.6 歳	86.4 歳	16 位/26 市町村

資料：市区町村別生命表（厚生労働省、平成22年）

城陽市の主な死因を全国や京都府と比較すると、脳血管疾患が京都府に比べやや高くなっています。悪性新生物や心疾患は全国・京都府に比べ低くなっています。

#### ◆主な死因

（死亡率人口10万対）

	全国		京都府		城陽市	
	死亡原因	死亡率	死亡原因	死亡率	死亡原因	死亡率
1 位	悪性新生物	283.2	悪性新生物	286.5	悪性新生物	261.3
2 位	心疾患	154.5	心疾患	166.1	心疾患	135.6
3 位	肺炎	98.9	肺炎	98.2	脳血管疾患	83.4
4 位	脳血管疾患	98.2	脳血管疾患	82.0	肺炎	80.9
5 位	不慮の事故	47.1	老衰	35.3	老衰	37.3

資料：人口動態調査（厚生労働省、平成23年）  
京都府保健福祉統計（平成23年）

主な死因の5年間の変化をみると、生活習慣病である悪性新生物や心疾患、脳血管疾患による死亡率が年々増加しています。

#### ◆城陽市の主な死因の変化

（死亡率人口10万対）

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
1 位	悪性新生物 230.1	悪性新生物 219.7	悪性新生物 242.8	悪性新生物 255.9	悪性新生物 261.3
2 位	心疾患 107.7	心疾患 103.1	心疾患 109.7	心疾患 122.4	心疾患 135.6
3 位	肺炎 82.0	脳血管疾患 79.8	肺炎 71.5	肺炎 82.8	脳血管疾患 83.4
4 位	脳血管疾患 69.8	肺炎 77.3	脳血管疾患 66.6	脳血管疾患 71.7	肺炎 80.9
5 位	自殺 15.9	不慮の事故 17.2	老衰 19.7	不慮の事故 24.7	老衰 37.3

資料：京都府保健福祉統計

全死亡に占める64歳以下の死亡率は、男性は全国や京都府に比べ高くなっています。女性は京都府に比べ高くなっていますが、全国よりは下回っています。

64歳以下の死亡数を経年でみると、いずれの年も女性に比べ男性の死亡率が高くなっています。

◆64歳以下の死亡の状況 (全死亡に占める64歳以下の死亡率)

	全国		京都府		城陽市	
合計	184,547人	14.7%	3,263人	13.2%	108人	15.6%
男性	122,749人	18.7%	2,164人	17.3%	75人	20.7%
女性	61,798人	10.4%	1,099人	9.0%	33人	10.1%

資料：人口動態調査（厚生労働省、平成23年）

◆城陽市の64歳以下の死亡の推移 (全死亡に占める64歳以下の死亡率)

	城陽市（平成19年）		城陽市（平成21年）		城陽市（平成23年）	
合計	93人	16.0%	107人	17.4%	108人	15.6%
男性	61人	20.1%	69人	20.7%	75人	20.7%
女性	32人	11.5%	38人	13.5%	33人	10.1%

資料：人口動態調査（厚生労働省）

## 4 国民健康保険からみた医療費の状況

平成22年度と平成23年度の国民健康保険の一人あたりの医療費を比較すると増加しています。

◆国民健康保険医療費

	全国	京都府	城陽市 ( )は平成22年度
国保加入者数（年度平均）	35,617,328人	675,891人	22,669人 (22,381人)
加入率（年度末）	27.5%	25.4%	28.5% (28.0%)
総医療費（千円）	10,993,980,637	216,544,457	7,687,511 (7,115,348)
一人あたりの医療費（千円）	309	320	339 (318)

資料：平成23年度国民健康保険事業年報

城陽市の平成20年から平成24年の5月診療分の医療費内訳を生活習慣病に関係の深い疾病でみると、入院外の件数について増減はありますが、どの疾病も増加傾向にあります。また、高血圧性疾患については、件数・医療費ともに際立って高くなっています。

入院の件数について、平成24年をみると虚血性心疾患が件数・医療費ともに多くなっています。

◆疾病分類別件数及び医療費（5月診療分）

入院外

疾病		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
高血圧性疾患	件数	2,304件	2,438件	2,362件	2,417件	2,580件
	医療費	(28,238,670円)	(29,672,410円)	(28,602,950円)	(29,815,430円)	(30,003,180円)
糖尿病	件数	733件	731件	708件	742件	776件
	医療費	(11,969,270円)	(13,605,500円)	(13,585,920円)	(13,661,660円)	(15,091,060円)
虚血性心疾患	件数	221件	225件	224件	250件	259件
	医療費	(3,484,210円)	(4,387,630円)	(4,535,680円)	(4,879,270円)	(5,812,690円)
脳梗塞	件数	130件	146件	138件	153件	163件
	医療費	(1,422,960円)	(1,926,960円)	(1,821,240円)	(1,870,300円)	(2,682,330円)
腎不全	件数	53件	55件	56件	61件	72件
	医療費	(15,347,500円)	(14,354,520円)	(14,779,130円)	(17,079,090円)	(19,794,940円)
脳内出血	件数	17件	16件	24件	32件	30件
	医療費	(262,430円)	(227,280円)	(374,950円)	(503,130円)	(495,090円)

入院

疾病		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
高血圧性疾患	件数	11件	9件	5件	9件	3件
	医療費	(2,490,950円)	(1,830,370円)	(941,390円)	(4,519,550円)	(578,610円)
糖尿病	件数	12件	10件	16件	18件	9件
	医療費	(4,324,210円)	(2,535,740円)	(7,994,010円)	(10,277,410円)	(3,149,120円)
虚血性心疾患	件数	12件	14件	17件	14件	24件
	医療費	(9,471,940円)	(9,989,530円)	(13,238,500円)	(15,716,430円)	(21,586,920円)
脳梗塞	件数	9件	14件	11件	11件	9件
	医療費	(8,258,920円)	(11,293,250円)	(7,887,080円)	(7,358,320円)	(5,567,040円)
腎不全	件数	1件	7件	3件	5件	6件
	医療費	(777,410円)	(3,595,460円)	(2,276,490円)	(3,307,480円)	(3,547,880円)
脳内出血	件数	3件	8件	13件	3件	6件
	医療費	(1,801,740円)	(6,911,450円)	(9,823,080円)	(1,373,160円)	(3,290,080円)

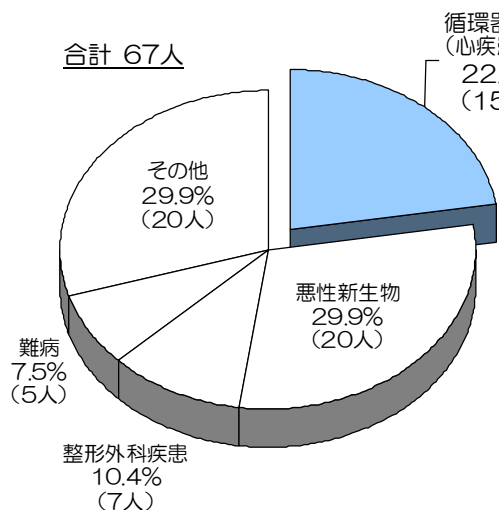
資料：城陽市国民健康保険診療報酬明細書集計



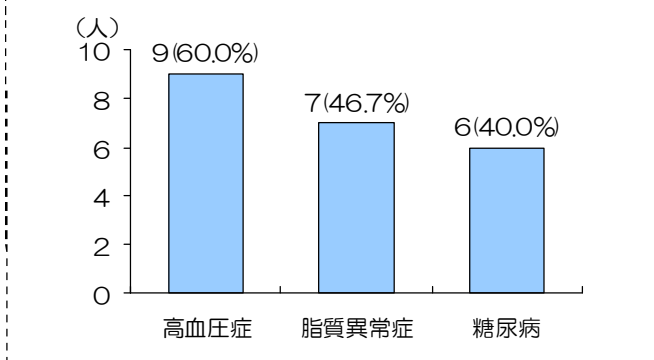
平成24年5月診療で、医療費が1か月100万円以上となった者は67人でした。疾病の内訳をみると循環器疾患（心疾患、脳血管疾患など）は15人で22.4%でした。

循環器疾患の基礎疾患としては、高血圧症や脂質異常症、糖尿病などがありますが、循環器疾患の15人のうち、高血圧症であった者は60.0%、脂質異常症であった者は46.7%、糖尿病であった者は40.0%でした。

◆高額医療費となった疾病（平成24年5月診療分）



◆循環器疾患治療者のうち、高血圧症、脂質異常症、糖尿病であった者の延べ人数（割合）



資料：城陽市国民健康保険診療報酬明細書集計



## 5 介護保険からみた要支援・要介護の認定状況

城陽市の介護保険の第1号被保険者（65歳以上の被保険者）のうち、要支援・要介護の認定を受けている者の割合は、全国や京都府より低い状況です。第2号被保険者（40歳～64歳の被保険者）の認定率は、全国や京都府より高くなっています。

### ◆介護保険の状況（平成24年3月末）

	全国		京都府		城陽市	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
第1号認定者数（65歳以上） *1	5,149,508人	17.3%	115,957人	18.6%	3,174人	15.7%
（再掲）75歳以上	4,496,335人	30.5%	101,202人	33.3%	2,702人	32.8%
（再掲）65～74歳	653,173人	4.3%	14,755人	4.6%	472人	3.9%
第2号認定者数（40～64歳） *2	156,115人	0.36%	3,079人	0.36%	115人	0.42%

※割合は対象人口で除しています。

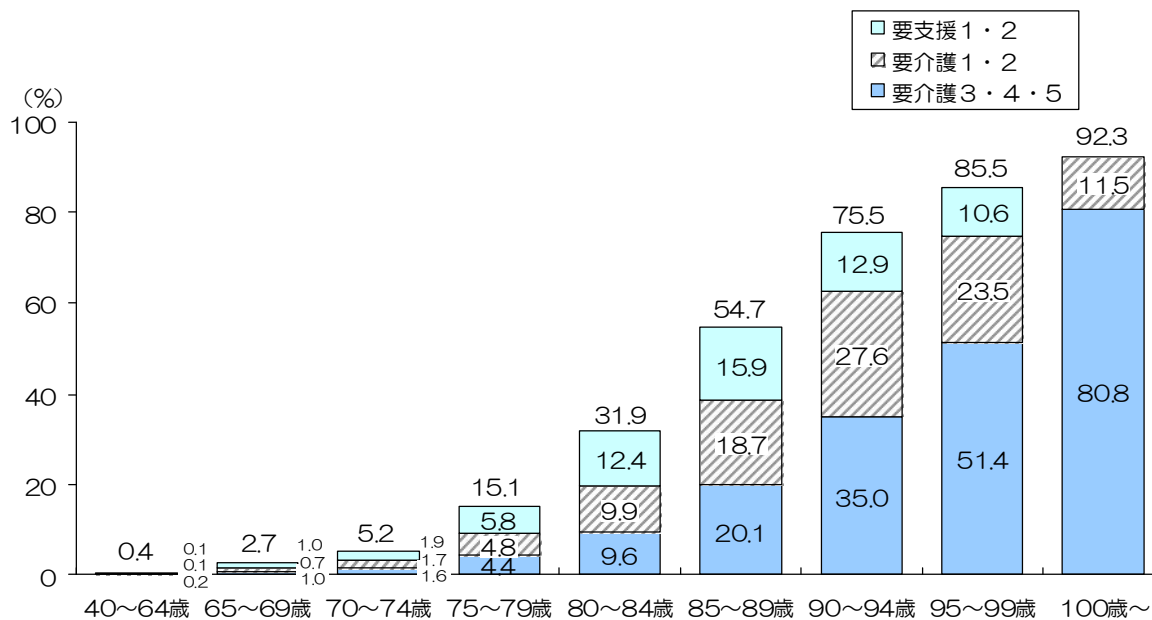
資料：介護保険事業状況報告

\*1 第1号被保険者数のうち、要支援・要介護の認定を受けている者の人数

\*2 第2号被保険者数のうち、要支援・要介護の認定を受けている者の人数

平成24年9月末時点の要支援・要介護認定状況を年代別で見ると、年代が上がるともに認定率が増加し、85～89歳では54.7%で半数以上の人が認定を受けています。

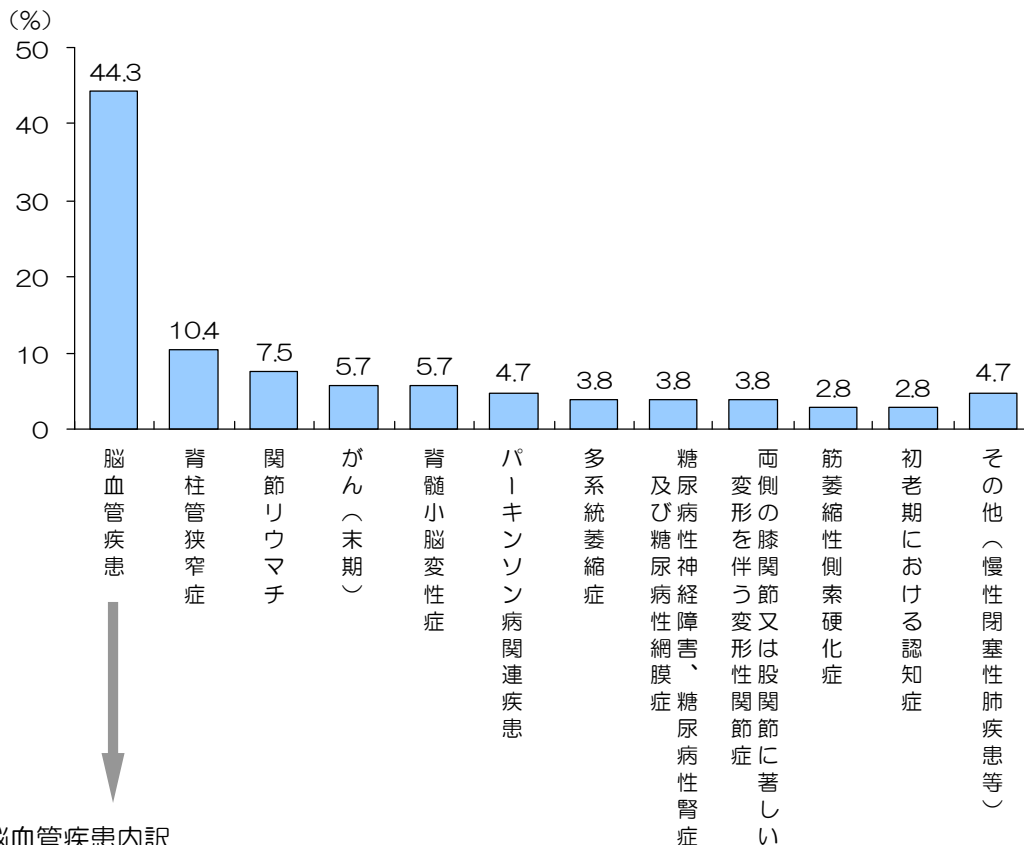
### ◆平成24年9月末時点の年代別要支援・要介護認定状況



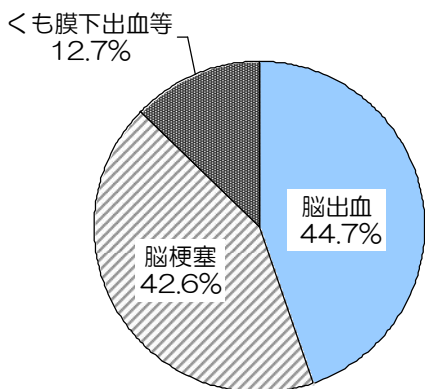
資料：城陽市介護保険年齢階層別被保険者数集計  
城陽市要支援・要介護認定者数集計

平成25年4月1日現在の介護保険第2号被保険者の要支援・要介護認定者の原因疾患をみると、「脳血管疾患」が44.3%で最も多くなっています。脳血管疾患の内訳をみると、生活習慣病と関係の深い脳出血が44.7%、脳梗塞が42.6%となっています。

◆認定者の原因疾患内訳



◆脳血管疾患内訳



資料：城陽市介護保険主治医意見書集計

